



Congratulations!

今年度、最終月を迎えました。新田小学校の最上級生として、リーダーシップを発揮しながら学校行事や児童会活動、クラブ活動などで下級生を引っ張ってくれた六年生132名が3月17日に卒業式を迎えます。

授業観察のため各学年、各クラスの様子を巡回していると楽しくなってきます。ここ数年感じていることなのですが、教員と子どもとの間に一体感が生まれているのです。子どもの発案やアイデアを楽しそうに聞いている指導者、身振り手振りを交えて意見や考えを発表する子、発表している子どもを見つめる子どもたち。

今やこの「指導者と子どもとの一体感」が新田小学校の「新たな伝統」となっています。この伝統を創り上げたのは、私たち教職員ではありません。五、六年生を中心とした高学年の子どもたちなのです。本年3月17日、本校を巣立つ132名全員が「良きお手本・良きモデル」となって全校児童をリードしてくれたお陰です。

そんな六年生の卒業をお祝いする言葉として「努力したことでようやく得た成功」を祝うという意味がある「Congratulations!」を贈ります。そして教職員一同の想いである「私たちは巣立っていく皆さんのことを誇りに思っています」という思いを込めて「We are so proud.」という語句を付け加えたいと存じます。

さて、修了式まで16日を数えるのみとなりました。子どもたちは、新田版学びの4本柱を基にESD学習活動や学校行事等をとおして心も体も頼もしくなり、ひとまわり大きく成長したように感じます。

新田小学校の子どもたちの成長のために、様々な場面でご支援とご協力をいただきました保護者の皆さま、地域の皆様方に深くお礼を申し上げます。

新年度にむけて、お子様の一年間の成長や頑張ったところを見つけ、改めて褒め励ましてあげてください。きっと新しい学年への意欲につながっていくと思います。

学校教育自己診断アンケート結果

二月に、ESD教育活動について、児童を対象に学校教育自己診断（アンケート調査8項目）を実施しました。その結果についてまとめましたのでお知らせいたします。

項目1「知ることを学ぶ」

身近な地域や社会で起きていることに興味がある、TVのニュースを見る、外国のことについて知りたい等、「知ることを学ぶ」に関する質問について、肯定的な回答の平均は85%でした。

項目2「為すことを学ぶ」

授業等で地域の事を調べたり、グループや学級で話し合ったりする活動に取り組んでおり、地域や社会をよくするために何をすべきか考えている、また、授業で学んだ事を生活に生かしている等、「為すことを学ぶ」に関する質問について、肯定的な回答の平均は88%でした。

項目3「共に生きることを学ぶ」

一人一人の人間には考えや性格などに違いがあることを知り大切にしている、友だちと会うのは楽しい、友だちと話し合う時、友だちの話や意見を最後まで聞く、友だちの考えを受け止めて自分の考えを持つことができる、考えを深めたり広げたりすることができる等、「共に生きることを学ぶ」に関する質問について、肯定的な回答の平均は91%でした。

項目4「人間として生きることを学ぶ」

将来の夢や目標をもっている、人の気持ちを分かる人になりたい、困っている人がいたら進んで助けたい、失敗を恐れなくて挑戦している、自分には良いところがある等、「人間として生きることを学ぶ」に関する質問について、肯定的な回答の平均は91%でした。

項目5「授業の受け止め」

授業では自分の考えを発表する機会が与えられていた、話し合い活動をよく行っていた、授業の中でめあてが示されていた、授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていた等、「授業の受け止め」に関する質問について、肯定的な回答の平均は87%でした。

項目6「発表」

友だちの前で自分の考えや意見を発表することは得意だ、課題に対して自ら考え、自ら取り組んでいた、課題の解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して発表する等、「発表」に関する質問について、肯定的な回答の平均は81%でした。一方で、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることは難しいと答えた児童は63%でした。

項目7「学習習慣の確立」

自分で計画を立てて勉強している、学校の宿題をしている、学校の授業の復習をしている等、「学習習慣の確立」に関する質問について、肯定的な回答の平均は76%でした。

項目8「学習におけるICT機器の活用」

授業の中、調べ学習や友だちと意見を交流する場面、自分の考えをまとめ、発表する場面でタブレットなどのICT機器をどの程度使用したかという質問について、55%の児童が週3回以上と回答しました。また、学習の中でタブレットなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思いますかという質問については、肯定的な回答が95%でした。

※子どもたちの声を参考に教育活動の充実をめざし取り組んでいきたいと思えます。



R4全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果

一学期に五年生が参加した「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果概要が文部科学省から送られてきましたので、本校児童の傾向についてお知らせいたします。

○総合評価

実技8種目（握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅跳び、ソフトボール投げ）の総合評価（A～Eの5段階評価）は、男子も女子もCを頂点とした分布で、全国及び大阪府の平均値より、やや下回っています。

○よくできている点

握力は男女ともに全国及び大阪府の平均値を上回っており、筋力に優れた児童が多いことが分かりました。男子は50m走と立ち幅とびにおいて全国及び大阪府の平均値を上回っており、運動特性として疾走能力、跳躍能力に優れた児童が多いことが分かりました。

○課題のある点

上体起こし、反復横とび、ソフトボール投げは、男女ともに全国及び大阪府の平均値を下回っており、運動特性として、筋持久力、敏捷性、投球能力に課題が見られます。特に反復横とびには課題が見られるため、体育の学習で、動きを持続したり、すばやく動作を繰り返したりする能力を伸ばす等の取組みを意識して進めていく必要があると考えています。

○児童質問紙調査から

毎朝朝食を食べている児童は全国及び大阪府の平均値を上回っており、生活習慣が整っている児童が多いことが分かりました。また、運動やスポーツをすることが好きな児童の割合が全国及び大阪府の平均値を上回っており、児童の運動に親しむ資質や能力を大切にしながら引き続き体力の向上を図っていききたいと思えます。



ウクライナ募金へのご協力ありがとうございました

ロシアによるウクライナ侵攻が始まり一年が経ちました。この間、沢山の人の命が犠牲になっています。また、大切な家族を無くしたり、暮らしていた家を失ったり、ニュースで現状を報じられる度に胸が張り裂けそうになります。一日も早く戦争が終わり、再び穏やかな暮らしが戻ることを願って止みません。ESD委員会

の子どもたちは、このような想いから、自分たちが中心となり、ウクライナ支援を計画し募金という形で行動を起こしました。保護者のご理解とご協力に感謝いたします。募金を入れた封筒の表に、「戦争がなくなりますように。」という願いを添えられた方もおられました。ありがとうございました。



募金総額 66,574円



フードドライブへのご協力ありがとうございました！



集まった食品は種類ごとに分類し豊中市社会福祉協議会に届けました。
「飢餓をゼロに」の一助を考えるフードドライブの学習から子どもたちは「もったいない」「食品ロス」「計画的な買い物」など多くのことを学びました。
この取り組みの最も大きな成果は、「一人ひとりの力が小さくても、みんなが力を合わせると大きな力となる」ことを実感したことです。この実感から得た力が、高学年（5・6年時）になってESD委員会（前頁に記載されているウクライナ支援の活動）での充実した活動につながると期待しています。

このような学習が実施できたのは保護者の皆様方のご支援・ご理解のおかげだと改めてお礼申し上げます。



今年は、ここ数年流行をみななかったインフルエンザが猛威を振るい、学級休業に追い込まれるケースが市内でも多くみられます。本校においても、今季インフルエンザ様疾患により学級臨時休業に入るクラスが複数ありました。あらためて、手洗いやうがいなど、日頃からの健康管理はもちろんのこと、風邪に強い身体づくり（バランスの良い食事、体力づくり、睡眠時間等々）を心がけ、この年度末を乗り切っていきましょう。



未来の担い手たち大活躍 ESDフェスタ無事終わる！

3年振りに「ESDフェスタ」を開催することができました。この行事は、ESDにかかわる一年間の学びを集大成とし、各学年が互いの学びの良さを発見する目的で開催しています。

2月14日（火）は奇数学年が、17日（金）には偶数学年が各学年また各クラスの児童が交流し、その学びを楽しみました。持続発展可能な社会や環境を創るために必要な知識、物の見方・考え方、行動の在り様などを全校の児童に広めるために作成したゲームやプレゼンには目を見張るものがありました。

この行事に参観いただきました豊中市教育委員会や他府県の教育委員会の皆様方から「どの子の目も輝いていて楽しそうでした、この取組みは、子どもたちが未来社会を生き抜くための新しい教育活動ですね。」というご講評を頂きました。

御礼

P T A新和会から本校メディアセンターに、英語辞典、からだのこと（保健）に関する本、情報モラルやICTに関する本、歴史や算数、国語など調べ学習に役立つ本、みんな大好き人気の本の続編など合わせて154冊を寄贈していただきましたのでお礼とともにご紹介いたします。ありがとうございました。



ESD フェスタ 牛乳パックカルタ読み札 四年生が作りました！

紙づくり わたしたち 自然を守り 紙づくり	まるたのね あまりものは チップになる	むかしはね リサイクルは しなかった	もやしたら 二酸化炭素が 出ちゃいます	ヨーロッパ 回しゅう責任 せい作者	リデュースしよう ストローなるべく 使わずに	ほんとうは もやされている 紙パック	しってるかい？ ストローほとんど もやされる	うめたてで すみがなくなる 魚たち	パックはね あらってひらいて リサイクル
あと十年 ごみしより場は いっぱい	いちにちに 2万3千 パックごみ	のむときに なるべくストロー 使わない	ひらいさん 日本ではじめて リサイクル	フオーアール スリーアールが へんしんだ	ベールから とかされちゃっ て	ぬれてると カビがはえちゃ う紙パック	とよなかで 46トン パックごみ	チップから 紙ができるの ふしぎだね	ねんかんで 回しゅうりつは 30パー(%)
エネルギー 使いすぎたら CO2	すきかって 木をきっている わけじゃない	牛乳パック リサイクルすれば トイレットペーパー	おうちでも 親子でいっしょに リサイクル	がいこくの 再生紙工場 ベタベタだ	ポリエチレン はがすのとっても たいへんだ	くさくなる しつかりあらって 紙パックペーパー	たいせつに いっぽんの木は つかわれる	につぼんの 再生品は 高品質	かみづくり 木をきるけれど 森づくり
							つづけると 楽しくなるよ リサイクル	これすごい パック200で ペーパーだ	

